

GIFU 産経センターNEWS

●(財)岐阜県産業経済振興センター

2010
平成22年1月
351

年 頭 の ご 挨拶

(財)岐阜県産業経済振興センター
理事長 豊田 良 則

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、当センターに対しまして格別のご支援、ご協力をたまり厚くお礼申し上げます。

昨年は、百年に一度といわれる世界的大不況の痛手も癒えぬまま、中小企業にとってはまさに存亡の危機といっても過言ではない、そんな厳しい年でした。

新興国の景気持ち直しや各国の大規模な経済対策により、一部の大手企業には回復の兆しが見えていますが、中小企業を取り巻く経営環境はさらに困難な状況に直面しています。それは、今回の大不況が単なる大型の景気循環ではなく、世界的な経済構造変動が起きていることに起因していると考えられるからです。

このような事態にどう対処するのか、明快な解は見あたりません。しかし、対処するためのキーワードのいくつかは提示することができます。

「環境」、「IT」、「安全」、「グローバル」、はそのキーワードの基本となる用語であると思います。

どのような業種業態であれこの四つの用語と経営戦略をからませながら、現在の戦略を再構築しなければなりません。しかし、これを実行することは、私ども支援する側にとっても大きな課題であると同時に、資源の少ない中小企業にとっても大きな試練になります。

そこで、新年にあたり私がまず取り組む課題として、これまで以上に中小企業の経営者とセンターとの意思疎通を深めてゆくこと、そして個々具体的な企業の悩みにあらゆる知恵を投入して問題解決にあたる、いわばセンターの協力体制の原点にかえることであると考えています。

あらゆる問題に真摯に取り組み、特に、センターの持つ人的ネットワークをフル稼働させ新たな知恵と工夫を生み出す、そんな基本的であたりまえの模索の中にこの危機を乗り越えてゆくヒントとチャンスがあると思います。

この大不況は当面回復するという見通しはまだ立っていません。それどころかさらに二番底が来るのではないかとの観測すら出ています。このような厳しい時こそセンターがご期待にそえるよう職員一丸となって頑張るべく所存でございますので、今年もよろしくお願いいたします。



目 次

■ 年頭のご挨拶	1	■ 「経営は売り上げが第一」 セミナー	4
■ 2009中国国際工業博覧会に岐阜県企業3社が出展	2	■ アクティブG「TAKUMI 工房」からイベントのお知らせ	5
■ 香港における岐阜県フェア ～古田知事、早川議長もトップセールス～	2	■ 景況アンケート調査結果	5
■ アセアン・中国ビジネス個別相談会	3	■ IT活用講座のご案内	6
■ 第5回海外ビジネス人材育成塾 「輸出入船積実務研修（基礎編）」受講者募集	3	■ 受発注情報	6
■ 地域資源活用セミナー ～地域の魅力を活かした商品開発と販売戦略～	4	■ 売りたい買いたいし	7
		■ 中小企業課からのお知らせ	7
		■ 共通申込書	8

※「産経センターニュース」は隔月発行です（次回発行は平成22年3月）

2009中国国際工業博覧会に岐阜県企業3社が出展

平成21年11月3日（火）～7日（土）、上海市で「2009中国国際工業博覧会」が開催されました。中国最大級の国際工業製品展であるこの展示会は、7つのテーマパビリオンから構成され、今年は中国国内外から1,869社が出展（海外からは19の国と地域から494社が出展）し、約9万人の専門バイヤーや市民が来場しました。

当センターでは、有望な中国市場への販路開拓等への支援のため、毎年「工業自動化パビリオン」に岐阜県ブースを設営して県内企業に提供しています。今年は、華陽技研工業(株)、(株)セントラルファインツール、大和工業(株)の3社の県内企業に出展

いただき、中国と世界の人々に、自社の特色ある工業技術・製品をアピールしました。出展された県内企業の皆様からは、成約や代理店申込みなどの成果のほかに、「中国の景気は良く、日本のような不況感はない」「来場者と交流でき、販売促進や情報収集もできた」「来場者の質が高かった」など非常に頼もしい感想をいただきました。各社とも、今後の課題を発見し、自社の海外戦略に対する手応えを感じられたようです。



来場者でにぎわう岐阜県ブース：上海

香港における岐阜県フェア

～古田知事、早川議長もトップセールス～

平成21年11月13日（金）～18日（水）、県、全農岐阜との協力により、香港の大型百貨店「一田 YATA」で『岐阜県フェア』を開催し、飛騨牛、富有柿、加工食品の試食販売、地場産品の実演販売を行い、県産品の販路拡大と魅力をアピールしました。

会場となった特設コーナーでは、飛騨牛バック詰め、富有柿、飛騨産リンゴ、明宝ハム、飛騨の駄菓子、高山ラーメン、美濃いび茶など県を代表する食品が並べられ、大勢が列をつくりました。また、同会場では、タオル、脂取り紙、装飾用和紙加工品の地場産品の実演販売も行われ、優れた岐阜の製品技術を紹介し、買い物客からも大変好評でした。

このフェアには、明宝特産物加工(株)、浅野撚糸(株)、(株)MOLZA、家田紙工(株)等の県内企業の皆様に現地における実演販売のご協力をいただきました。

また、11月16日（月）には、香港・タイ王国訪問中の古田知事、早川県議会議長が来訪され、プレゼント用の富有柿を買い物客に配布し、県産品のトップセールスを行いました。古田知事は、県内企業の関係者を激励され、フェア参加の手応えや、香港ビジネス展開の現状や今後の計画等に熱心に耳を傾けられました。



岐阜県フェアにおける古田知事の挨拶：香港

当センター海外取引担当では、これらのような海外見本市など出展支援事業の他、セミナー、貿易実務研修、海外ビジネス個別相談会、海外ビジネス環境調査ツアー等の事業を実施し、県内企業の海外への事業展開を応援しています。是非ご活用ください。

問い合わせ先：地域産業支援センター 海外取引担当

電話 (058) 277-1097

FAX (058) 273-5961

メール：kaigai-t@gpc-gifu.or.jp

～アセアン・中国ビジネス個別相談会～

アセアン・中国の経済事情に精通した専門家を招き、輸出入・投資・業務提携等様々なアセアン・中国ビジネスに関する相談に個別にアドバイスします。アジア方面へのビジネス展開をご検討中の方、何かお困りの方、この機会を是非ご活用ください。

＜アセアン＞

期日：平成22年1月21日（木）

会場：県民ふれあい会館14階 1401会議室

アドバイザー：中村大二郎 氏

＜中国＞

期日：平成22年2月23日（火）

会場：県民ふれあい会館14階 1401会議室

アドバイザー：山田 渉 氏

■対 象：県内中小企業の方 各回4社（予約制先着順）

※1社あたりの相談時間は約80分

■申込方法：最終ページの共通申込書をご利用ください。

※ホームページ「開催のお知らせ」からもお申し込みいただけます。

問い合わせ先：地域産業支援センター 海外取引担当

電話(058)277-1097 FAX(058)273-5961 メール：kaigai-t@gpc-gifu.or.jp

第5回海外ビジネス人材育成塾

「輸出入船積実務研修（基礎編）」受講者募集

海外ビジネスを担う人材育成のため、県内企業関係者を対象に海外取引に必要な実務やノウハウを勉強していただく研修『海外ビジネス人材育成塾』を年5回開催しています。

第5回目にあたる今回の研修では「輸出入船積実務研修（基礎編）」と題し、海外取引に不可欠な“船積実務の基礎”を実務経験豊かな講師がわかりやすく講義します。初心者の方やもう一度基礎から船積実務を学びたい方に最適です。この機会に是非ご参加ください。

日時：平成22年2月26日（金）、3月3日（水）、3月5日（金）

13：30～18：30（計15時間）

会場：県民ふれあい会館4階 403会議室

■研修内容：〈1日目〉貿易実務のポイント、パッキングリストの説明・作成演習 等

〈2日目〉船荷証券の説明・作成演習、信用状（L/C）取引の説明 等

〈3日目〉信用状と買取業務、関税の説明、質疑応答 等

■講 師：木村雅晴氏（商船三井キャリアサポート（株）講師）

■対 象：県内企業の方、県内にお住まいの方 24名（先着順）

※貿易実務の未経験者、実務経験1年未満の方

■費 用：7,500円（テキスト代含む）

■申込方法：最終ページの共通申込書をご利用ください

※ホームページ「開催のお知らせ」からもお申し込みいただけます。

問い合わせ先：地域産業支援センター 海外取引担当

電話(058)277-1097 FAX(058)273-5961 メール：kaigai-t@gpc-gifu.or.jp

地域資源活用セミナー ～地域の魅力を活かした商品開発と販売戦略～

自慢の商品なのに売上が今ひとつ上がらないとお悩みの方、「売れる」ためのヒントが見つかるかもしれません。買い手の立場に立って「いいもの」を「買いたくなるいいもの」へつなげる商品開発の秘訣と、そうした高付加価値商品が消費者にもたらす共感と喜び、夢や感動についてひも解きます。

日時：平成22年1月22日（金）13：30～16：30

会場：じゅうろくプラザ 中会議室2（岐阜市橋本町1-10-11）

■内 容：○地域資源活用プログラムについて

○講演：「いいもの」から「買いたくなるいいもの」へ
売れる商品開発の秘訣とは？

○個別相談

■講演会講師：（有）良品工房 代表取締役 白田典子氏



講師プロフィール

大手広告代理店を経て、結婚後はマーケティング会社で商品開発に携わる。出産を機に専業主婦に。10年の期間を経て、1994年に（有）良品工房を設立。流通の現場を体験するなかで、消費者不在のものづくりを痛感し、2001年につくり手、売り手、買い手をつなげる“いいものプロジェクト”をスタート。地域の商品を販売しながら集めた消費者の声を届けようと、日本全国を駆け巡る毎日を過ごしている。

■定 員：80名（先着順）

■参 加 費：無料

■申込方法：最終ページの共通申込書をご利用ください。

※ホームページ「開催のお知らせ」からもお申し込みいただけます。

問い合わせ先：モノづくりセンター 地域力連携拠点

電話（058）277-1084

FAX（058）273-5961

メール：kyoten@gpc-gifu.or.jp

「経営は売り上げが第一」セミナー

売上増を可能にする経営について講演します。

- 1、「売上を伸ばす」取引先を掘り起こし話し合い動向を確認しよう。
- 2、「事業戦略をたてる」自社の技術を活かし何ができる真剣に考えてみよう。
- 3、「新製品を開発する」経営資源は限られている市場を回り考え絞り込もう。
- 4、「開発テーマを決める」70％は完成した様なもの協力者を選択しよう。
- 5、「決してあきらめない、道は開ける」熱意を持って、粘り強く取り組んで行こう。

日時：平成22年1月26日（火）13：30～15：30

会場：県民ふれあい会館10階 産経センター IT 研修室

■内 容：売上を増加するための方策についての解説

■講 師：今井 彰（モノづくりセンター コーディネーター）

■対 象：中小企業経営者、幹部社員等 20名（先着順）

■申込締切：平成22年1月20日（水）

■申込方法：最終ページの共通申込書を利用ください。

※ホームページ「開催のお知らせ」からもお申し込みいただけます。

問い合わせ先：モノづくりセンター 事業推進部

電話（058）277-1080

FAX（058）273-5961

メール：monodukuri@gpc-gifu.or.jp

アクティブ G「TAKUMI 工房」からイベントのお知らせ

岐阜匠・「開運・関の刃物展」

新しい年を迎えるにあたり、「運」を切り開くとして、縁起物として重宝されている関のハサミや包丁などの刃物を一堂に集め、紹介します。

日時：平成21年12月26日（土）～平成22年1月26日（火）10：00～19：00
（12月31日（木）～1月2日（土）休館）

岐阜匠・「美濃焼フェア」

「織部」、「志野」、「黄瀬戸」など、伝統ある美濃焼製品を多数取り揃え、紹介します。

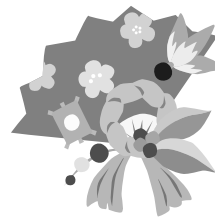
日時：平成22年1月27日（水）～2月16日（火）10：00～19：00

会場：いずれも JR 岐阜駅 アクティブ G（岐阜市橋本町1丁目10番1号）

TAKUMI 工房ではこの他にも常時様々なイベント等を開催しています。

皆様是非ご来場ください。

問い合わせ先：デザインセンター TAKUMI 工房運営担当 電話(058)269-3188



景況アンケート調査結果

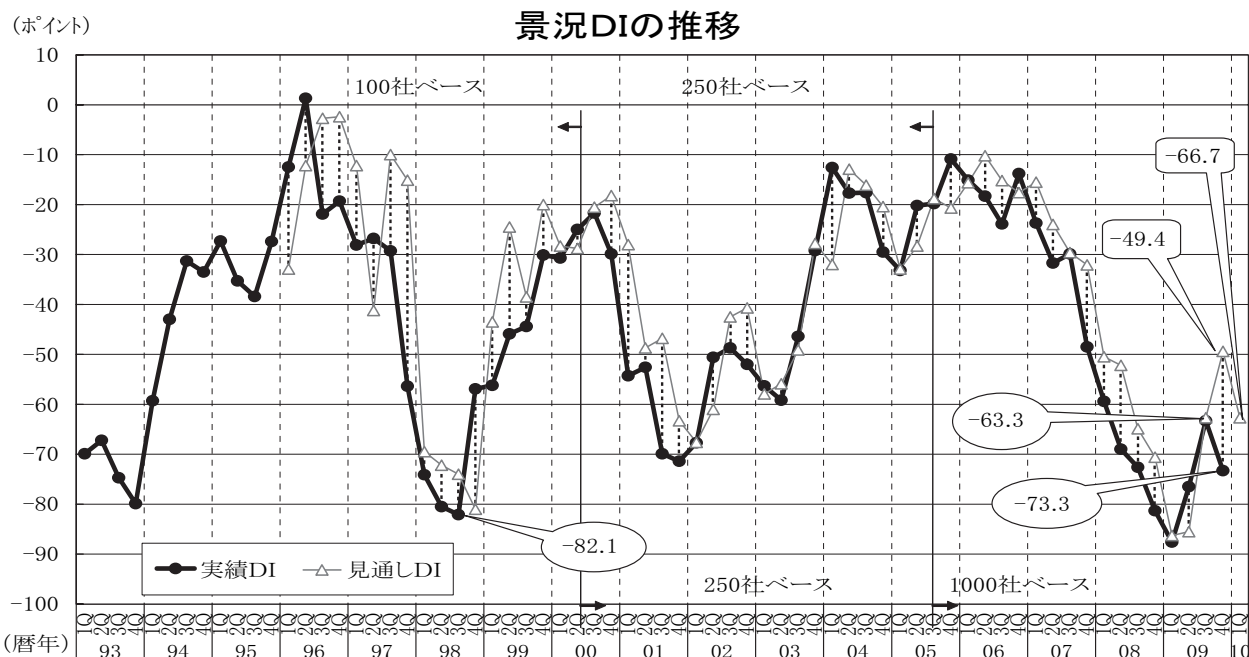
概況：景気先行き不透明感を反映し、景況感は3期ぶりに低下したものの、製造業における足元の売上、受注には持ち直しの動きがみられる。

【2009年10－12月期実績】

- 景況 DI は製造業、非製造業とも低下し3期ぶりの低下
- 売上高 DI は製造業を中心に上昇、輸出向けも2期連続で上昇
- 生産量 DI、受注量 DI とともに製造業を中心に上昇し3期連続の上昇
- 在庫量 DI は、ほぼ横ばいながら2期連続で上昇
- 製品販売価格 DI、原材料仕入価格 DI、採算 DI とともに2期ぶりに低下
- 資金繰り DI は再び悪化、借入れ難易感 DI は横ばい
- 設備投資実施は小幅上昇ながら低水準、設備投資意欲 DI は3期ぶりに低下
- 雇用 DI は2期連続で低下するも、5期連続で過剰超過

【2010年1－3月期見通し】

- 景況 DI は製造業、非製造業ともに上昇を予想している。



[illegible]

身近な IT ツールであるマイクロソフト社の Excel を用いて日常の経営に役立つ手法を学びます。Excel と連動してデータベースソフトの Access を活用することで、経営効率の向上を図ります。

No	学習内容・研修目的	開催日時	締切日
1	経営にすぐに活かせる Excel 便利な関数、データベース機能、ピボットテーブル、複数シート・ファイル の連携等を学び、経営分析に活かす	1月27日(水) 9:30～16:30	1月13日(水)
2	Access で在庫管理 1 テーブル、クエリ、フォームの意味と簡単な使い方（在庫管理を例にして）	2月3日(水) 9:30～16:30	1月20日(水)
3	Access で在庫管理 2 各種フォームの作成と印刷用レポートの作成、必要なデータ抽出等を学び、 データベースを実業務に活かす	2月10日(水) 9:30～16:30	1月27日(水)

■講 師：吉田龍洋氏（IT コーディネータ・情報セキュリティアドミニストレータ等）
白井久博氏（初級システムアドミニストレータ等）

■会場：産経センター IT 研修室

■受講資格： 県内中小企業の経営者（及び経営企画スタッフ）の方 各講座20名（先着順）
※基本的なエクセル操作ができる方

■受講料：各講座2,000円（テキスト代を含む） ※当センターの賛助会員の方は半額

■申込方法：最終ページの共通申込書をご利用ください。

※ホームページ「トピックス」からお申込いただけます。

■**受講決定：**受講の可否及び受講料のお支払方法は郵送でお知らせします。

■受講のキャンセル

※キャンセルされる場合は、できるだけ早くお知らせください。(講座開催の5日前以降のキャンセルの場合は、所定の受講料をお支払いいただきます)。また、一度納められた受講料はお返しできませんのご了承願います。

問い合わせ先：戦略企画本部 総務・広報担当

電話 (058) 277-1089 FAX (058) 277-1095 メール: kouhou@gpc-gifu.or.jp

受 発 注 情 報

☆最新情報はホームページでご確認ください。<http://www.gpc-gifu.or.jp/torihiki/juhacchu.asp>

発注 下記の企業から発注の申込みがきていますので、受注をご希望の方は取引あっせん担当にご連絡ください。

番号 地区	発注品目	加工内容	必要な設備など	材 質	数量	希望地域
562 岐阜	パチンコ部品（透明部品）	プラスチック成形加工	射出成形機 50t、射出成形機 100t、射出成形機 200t	ポリカーボネート、ABS等		

受注 下記の企業から受注の申込がありますので、発注をご希望の方は取引あっせん担当にご連絡ください。

番号 地区	資本金 従業員数	加工内容	受注余力機種・特記事項	主力生産品目
397 西濃	個人 2人	旋盤加工	旋盤 6尺、旋盤 8尺 【特徴】外形 $\phi 650$ のものまで加工可能です。	ダイカスト金型部品、機械工具 製作
401 中濃	36,700万円 300人	機械加工	三井精機製 横型 M/C HS8A 加工範囲 X1800 Y1430 Z900 A軸90度割り出し 【特徴】大型フレーム・ベット等の24時間稼動FMS無人NC機スピンドルスルーミスト によるセミドライ大型鋳物マシニング加工外段取り、パレットチェンジャー無人搬送車運 転による高い生産性	印刷機械・各種部品、フレーム・ ベット
402 中濃	36,700万円 300人	精密円筒研磨	太陽工業製 縦型円筒研削盤 NVG-5L 研削可能内径 $\phi 60 \sim \phi 350$ 、研削可能外径 MAX $\phi 380$ 、研削可能高さ173 【特徴】内・外径ワンチェック研削が可能。15mmストローク偏芯テーブル仕様で内外径偏 芯研削が可能。ロボットによる、夜間無人運転により低コストを実現	印刷機械・各種部品、フレーム・ ベット
403 中濃	36,700万円 300人	精密三次元測定	高精度大型三次元測定器 X軸2000 Y軸3000 Z軸2000mm 【特徴】測定精度1 μ レベル	印刷機械・各種部品、フレーム・ ベット
404 中濃	36,700万円 300人	円筒研削盤	シギヤ精機製作所製 円筒研削盤 GP-85D・300ND2 加工ワーク寸法 $\phi 600 \sim \phi 500$ /長 さ センタ間距離2,793mm 砥石寸法 $\phi 915 \times 75\text{mm} \times 304.8\text{mm}$ 定尺装置付 $\phi 190 \times \phi 500$ 【特徴】ブレンといし台(X軸)、テーブルトラバースタイプ(Z軸)の同軸2軸制御 CNC 円筒研削盤、円筒形状の外周面を、両センタ作業により研削	印刷機械・各種部品、フレーム・ ベット
388 西濃	個人 1人	機械加工	旋盤 (6尺・8尺) 【特徴】単品物得意	機械部品、金型部品等
393 東海	700万円 15人	機械加工	CNC 複合旋盤 インテグレックス300IV 1台、CNC 複合旋盤 インテグレックス200Y 1台、マシニングセンター 同時4軸 4台、マシニングセンター 5軸制御 1台、 マシニングセンター 3台、NC旋盤 11台、平面研削盤 1台、工具研削盤 2台、三 次元測定器 2台、投影機 1台、サーフテスト 2台 【特徴】試作、10mm前後の小物、800mm程度の大きさの板物加工、異形材やロータリー成 型品の加工が得意。材質：アルミ材、アルミ鋳物、チタン合金、ステンレス合金等	航空機・医療機器・半導体製造 装置・光学機器の精密部品等
392 中濃	個人 2人	機械加工	MC、NC 立フライス2番、立フライス2番、コンターマシン、直立タッピングマシン等	治工具、機械部品等
391 岐阜	個人 2人	穴あけ加工	ボール盤 $\times 10$ 台、切断機、旋盤小型 【特徴】鉄物主体	各種部品の穴あけ

番号 地区	資本金 従業員数	加工内容	受注余力機種・特記事項	主力生産品目
400 中濃	500万円 3人	溶接加工	溶接ロボット、MIG溶接機、アルゴン溶接機等、ロー付け設備、ブレーキプレス、シャーリング ほか 【特徴】SUS・アルミ溶接及びロー付け加工得意	バイク部品等
399 中濃	200万円 10人	プレス加工	シングルランクプレス 5t・20t・30t・50t 10台、フリクションプレス 45t・60t 5台、フリクションプレス 25t・35t 2台、フリクションプレス 100t 1台、ボンチングプレス 100t 1台	洋食器、自動車部品
405 中濃	300万円 30人	プレス加工、機械加工	サーボプレス 110t 1台、プレス 60t 80t 各1台、プレス（レベラーフィーダ付）60t 1台、NC複合旋盤 φ300×500（4軸）1台、NC旋盤 φ150×200 1台、NC旋盤 φ240×300 2台 【特徴】取扱材質：鉄、アルミ、ステンレス、真鍮、銅、樹脂、特殊合金等。特に、サーボプレスについては、形状記憶合金が得意。	軸受メタル等のベアリング部品
394 西濃	300万円 10人	組付け加工	電機ドライバー エアードライバー その他組付け装備 【特徴】樹脂部品等の組付けなど	自動車部品（コンソールボックス）組立 遊戯機器部品組立 等
396 中濃	個人 7人	裁断〜縫製〜仕上げ	眠りボタン付けマシン 2台、ロックマシン 4台、インターロックマシン 3台、穴かがりマシン 2台、カッティングマシン 1台、自動糸切り本縫いマシン 6台、ゴム入れマシン 1台、芯接着プレス 1台、検針器 1台、アイロン 1台	婦人服全般
395 岐阜	個人 1人	機械設計	CAD（2D）JWwin 2台、プリンター A2 2台	専用機・搬送装置・省力機械等の機械設計
398 中濃	300万円 7人	ゴム加工	圧縮成形機 50t 6台、圧縮成形機 70t 5台、圧縮成形機 100t 9台、圧縮成形機 150t 3台、圧縮成形機 200t 2台、ショットプラスト 1台、混練機 16 inh-roll 1台	自動車部品、自販機部品

※センターの取引に関する紹介案件につきましては、あっせんだけです。書面交付など当事者間でお話し合いいただきますようお願いいたします。

問い合わせ先：モノづくりセンター 取引あっせん担当 電話(058)277-1092 メール:torihiki@gpc-gifu.or.jp

売りたい！ 買いたい！

ー遊休設備の紹介・あっせんー

☆最新情報はホームページでご確認ください。http://www.gpc-gifu.or.jp/setsubi/urikai_bbs.asp

売りたい！

整理 番号	設備名	メーカー	形式・能力	製造年	希望価格	付属品等	消費税	運搬 費用	台数
B-680	NC 旋盤	森精機	SL-00	S60・H3	10万・30万		税別	買主	2台
B-681	NC 旋盤	滝沢	TC2・TS-15		10万・25万		税別	買主	2台
B-683	マシニングセンター	紀和鉄工所	KNH400	H13	各600万		税別	買主	2台
B-684	マシニングセンター	紀和鉄工所	PMH400	H9・10・11	各300万		税別	買主	3台

買いたい！

整理 番号	設備名	メーカー	形式・能力	製造年	希望価格	付属品等	消費税	運搬 費用	台数
A-678	押出機 試作用	不問	不問	不問	応談可		税込み	買主	1台
A-685	汎用スライス・汎用旋盤等 フライス・旋盤機	不問	不問	不問	応談可		税別	買主	

※商談等は当事者間において行っていただきます。また、取引に関する内容・トラブル等については、当センターは一切関与しませんのでご了承ください。

問い合わせ先：地域産業支援センター 設備導入担当 電話(058)277-1091

岐阜県中小企業課からのお知らせ

岐阜県中小企業資金融資制度（県制度融資）を拡充しました

○電子商取引による販路拡大の取り組みを支援するため、「産業活性化資金（電子商取引支援枠）」を創設

■実施期間：平成21年12月1日から実施中（融資目標額1億2千万円に達した時点で終了）

■融資対象者：電子商取引の取り組みを行う事業者

（岐阜県内に事業所を有し、1年以上事業を営む方で、インターネットを活用した電子商店街への出店や自社ホームページによるオンラインショップ等の運営を行うことにより、販路拡大に取り組む事業者）

■資金使途：販路拡大のための電子商取引の取り組みに必要な事業資金

I. 電子商店街への出店 出店料、年間利用料、広告・宣伝費用（＜例＞メール配信料、ニューショップ紹介ページでのバナー設置、特設ページの買い取り等）

II. オンラインショップの機能を持つ自社ホームページの作成、更新

■融資限度額：300万円以内

■融資利率：年1.4%（償還期間：5年以内（据置期間1年以内）、信用保証料：県が全額を負担、担保：原則として不要、保証人：金融機関または県信用保証協会所定の方法）

○「経済変動対策資金」の融資限度額を8,000万円から1億円に引上げ

■実施期間：平成21年12月17日から実施中

■融資対象者：岐阜県内に事業所または工場があり、1年以上事業を営んでいる中小企業者または組合で、次のいずれかに該当する方が業況が悪化している、親事業者の経営合理化の影響を受けている、円相場の急変の影響を受けている、セーフティネット保証（2～8号）の認定を受けている、新型インフルエンザの影響を受けていること

■融資限度額：運転・設備併せて 1億円

■融資利率：年1.4%（償還期間：運転7年以内 設備10年以内（いずれも据置期間1年以内）ただし、セーフティネット保証5号を付する場合は2年以内）、信用保証料：0.35～0.9%（県が一律0.1%、信用保証料を負担）、担保：原則として不要、保証人：金融機関または県信用保証協会所定の方法）

■融資の申込み・相談：県制度融資取扱金融機関の県内店舗。手続き方法は金融機関所定

お申込みに際しては、金融機関及び県信用保証協会の審査があり、ご希望に添えない場合もあります。

問い合わせ先：岐阜県商工労働部中小企業課資金融資担当 電話(058)272-1111（内線3065・3066）

http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11363/yyushi/index.htm

〈共通申込書〉

送信先：FAX (058) 273-5961または (058) 277-1095

希望するイベント等項目に○印を記入してください。(複数可)

○印	イベント等項目	日時／会場
	アセアンビジネス個別相談会	1/21(木)／県民ふれあい会館 1401会議室
	中国ビジネス個別相談会	2/23(火)／県民ふれあい会館 1401会議室
	第5回海外ビジネス人材育成塾 「輸出入船積実務研修(基礎編)」	2/26(金)、3/3(水)、3/5(金) 13:30～18:30 ／県民ふれあい会館 403会議室
	地域資源活用セミナー ～地域の魅力を活かした商品開発と販売戦略～	1/22(金) 13:30～16:30 ／じゅうろくプラザ中会議室2(岐阜市橋本町1-10-11)
	「経営は売り上げが第一」セミナー	1/26(火) 13:30～15:30／産経センター IT 研修室
	IT 活用講座1「経営にすぐに活かせる Excel」	1/27(水) 9:30～16:30／産経センター IT 研修室
	IT 活用講座2「Access で在庫管理1」	2/ 3(水) 9:30～16:30／産経センター IT 研修室
	IT 活用講座3「Access で在庫管理2」	2/10(水) 9:30～16:30／産経センター IT 研修室

企 業 名				業 種	
所 在 地	(〒 —)				
氏 名				役 職	
電 話	() —	F A X	() —		
メー ル ア ド レ ス	無料メールマガジンを(希望する・希望しない) ○印を記入してください @				
通 信 欄 (ご自由に 記入して ください)					

賛助会員加入のご案内

(財)岐阜県産業経済振興センターでは、県内の中小企業が元気になるように、お手伝いをしています。

私どもセンターの趣旨・活動に賛同していただける、賛助会員の募集をしています。
一緒に元気な岐阜県づくりをめざしましょう。

○賛助会員の方々には次のような特典を用意しています。

1. 情報検索サービス(企業情報、人材情報、文献・新聞記事情報など)の無償提供
2. 図書・ビデオの貸出、送付サービス(送料無料)
3. 講演会・研修会のご案内
4. その他各種調査研究報告書や定期刊行物の無償配布 等

<会費> 年度会費:5口以上(1口1万円)

問い合わせ先：戦略企画本部 総務・広報担当 電話(058)277-1090 メール：soumu@gpc-gifu.or.jp

○産経センターメールマガジンをご利用ください(無料)

- ・「産経センターニュース」の内容や国・県や関係団体などのお知らせを掲載したメールマガジンを月2回配信しています。
- また、企業の受発注情報に特化した「受発注版」も配信しています。
- ・お申し込みは、当センターのホームページ(トップページ上段の「メールマガジン」)から

問い合わせ先：戦略企画本部 総務・広報担当 電話(058)277-1090

産経センター図書室のご案内

岐阜県内に在住、在勤の方々に、無料でご利用いただくため、産業・経済・デザインに関する図書・ビデオ等を取り揃えています。是非ご利用ください。

○貸出数 1回につき 図書・雑誌 3冊、視聴覚資料 3本 計6点 以内(貸出期間 2週間以内)

○利用時間 9～17時まで(土・日・祝祭日・年末年始は閉館)

○貸出方法 直接来館または郵送による貸出、返却もできます。

初めてご利用の方は、免許証等で本人確認させていただきます。

問い合わせ先：戦略企画本部 総務・広報担当 電話(058)277-1090

個人情報、目的以外に利用しません

発 行



(財)岐阜県産業経済振興センター

産経センターニュースは岐阜県から補助金を受けて発行しています。

電 話 (058) 277-1090

F A X (058) 273-5961／(058) 277-1095

U R L <http://www.gpc-gifu.or.jp/>電子メール kouhou@gpc-gifu.or.jp〒500-8505 岐阜市藪田南5-14-53
県民ふれあい会館10階